

ハッピーパックフォトコンテスト

今年もハッピーパックフォトコンテストへ応募し投票の結果、入賞作品に選ばれました。昨年度に続き、4世代の絆にフォーカスを当てた写真です。

母から見た子、またその子が見つめる先に「様々な思い・幸せが」つまっている一枚だと思います。大慈広報委員会は介護業界全体のイメージアップ作戦にのっとり、介護の魅力を様々な方に伝えていくことを目標としています。来年も魅力を感じる1枚を写真にし、入賞を狙っていきます。（大慈広報委員会）

介護付き老人ホーム
介護福祉施設 ケアハウス大慈

ケアハウス大慈ではゲストの皆様によるクラブ活動を行っています。その中で今回は手芸クラブをご案内します。春は桜、夏は花火など、手作りで季節の風物詩を作成しています。



豊かな時間を大切にする心配りが行き届いた施設。
人とのふれあいが、温かさを感じさせるサービスの数々。



非該当から要介護5の方が入居されています。1階にはレストラン(チェリッシュ)、リハビリ室、美容室(月2回理容室訪問)、売店あり。2階から6階までが居住スペースになります。

入居者募集

「施設見学会」「入居相談会」
随時開催!

施設内の雰囲気や設備、
ご入居者様の生活の様子をご覧いただけます。

ご予約・お問い合わせはこち

TEL.078-993-3965 (担当:関山)

だいじの森最新号完成。広報誌を通して、大慈のことをより多くの皆様に知って頂きたいのは勿論、福祉業界特有のイメージを払拭し、業界の『魅力』や『強み』『面白み』を発信していきたいと考えています。

今後も皆様に面白い・読みたいという情報(広報誌)をご提供できたらと考えています。(大慈広報委員会)

社会福祉法人 大慈厚生事業会

だいじの森。



2018.3

No.
29

発行所
社会福祉法人 大慈厚生事業会
松井 年孝
発行責任者
重光 雄明
編集責任者
〒651-2235 兵庫県神戸市西区櫛谷町長谷13-1
連絡先
電話
078(992)0065
FAX
078(992)6568
ホームページ
<http://www.daijien.com>
メール
mirokuen@daijien.com

特集 大慈社会貢献委員会の活動記録



CONTENTS

- 02 大慈社会貢献委員会の活動記録
- 04 吉祥園1泊旅行 IN 姫路 / 資格取得支援制度
- 05 忘年会&職員オブ職員選手権 / D1グランプリ
- 06 大慈智音園祭り / 老施協近畿大会発表
- 07 レジェンド発表会 / スキルアップ・福祉の仲間づくり研修
- 08 フォトコンテスト / 入居者募集 / 編集後記



大慈社会貢献委員会の活動記録



4/8 桜祭り
西神中央公園



6/23 子ども食堂



6/25 認知症センター研修

地域の皆さんに認知症を正しく理解していただきため、職員が地域に出向いて認知症についての研修活動を行いました。



7/29 榎谷納涼のつどい



9/2 榎谷川祭り



榎谷納涼のつどい



11/3 井吹東文化祭



11/5 井吹西秋祭り

西区社会福祉法人連絡協議会 (愛称:ほっとかへんネット KOBE・西) 活動報告

社会福祉法人として「ほっとかへん!」を合言葉に地域の生活課題・福祉課題の解決に突破口とする為、社会福祉法人連絡協議会を設立しています。その参加施設して福祉フェアに参加しました。



10/7 西区健康福祉フェア
西神中央ブレンティーグラウンド



福祉教育(体験)活動報告

地域に暮らす高齢者や障がいを持つ方に目を配り、「ちょっとした声掛けや手伝いをする勇気を持って接してほしい」「中学生も地域の福祉活動を担う一員として、これからの中学生について考えてほしい」

これらを目的に、西区内にある高齢者施設職員が協力し、「車いす体験」や「アイマスク&白杖体験」「聴覚障がい体験」「高齢者疑似体験」など、福祉体験学習を行いました。

大慈園は1学年を対象に、車いす体験を担当し、「衝撃を抑え、安心して乗ってもらう為には?段差はどうしたら良いか?実際に車椅子に乗ってみると…不安!?'等、グループに分かれ、操作説明と体験学習を行いました。

11/7・8 神戸市立平野中学校

1/18・19 神戸市立太山寺中学校

2/2 神戸市立西神中学校

ケアハウス大慈職員 須廣(スマ)CW紹介

恩師からの依頼もあり、11月7日、神戸市立平野中学校1学年の生徒176名の前で福祉教育の授業を行いました。

内容は「福祉の在り方」と題し、福祉の意味や介護の仕事について授業を展開しました。授業後に参加した生徒は勿論、先生方や福祉関係の参加者から感謝のお言葉を頂戴しました。準備等、大変に感じることもありましたが、講師を務める機会を頂き、とても貴重な時間となりました。



地蔵盆2017開催

8月23日に毎年恒例の地蔵盆を開催しました。前回より多くの方に参加して頂き、大いに盛り上りました。



地蔵盆は来年も開催予定です。より多くの方に参加していただけるよう準備していきます。楽しみにお待ち下さい。



大人270名
子ども435名

総勢705名がご来場!



忘年会&職員オブ職員選手権2017

D-1グランプリ



大慈厚生事業会はモチベーションアップ委員会が主となり今年も職員オブ職員選手権を開催し、職員忘年会で結果発表を行いました。

同じ職場で働く仲間から一番多く投票された方を表彰し、感謝状を贈呈。表彰された職員は涙と喜びにあふれる選手権となりました。その後は忘年会として今年1年を労う楽しい会となりました。

(委員長:湯本亘)



資格取得支援制度

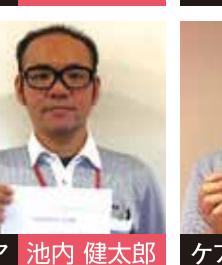
当法人は研修・教育の一環として、研修制度の中に初任者研修・実務者研修取得を位置づけております。率先して職員の資格取得を勧め、その受講費用代金を負担しております。(規定あり)

認定介護福祉士

介護福祉士

平成28年度より介護福祉士受験に必須!
実務者研修
(介護職員基礎研修:ホームヘルパー1級相当)

介護職員初任者研修 (ホームヘルパー2級相当)



智音 下之薙 寿恵



智音 喜田 佑希



智音 岩本 由紀



弥勒 堀本 菜緒



弥勒 扇 秀衡



弥勒 足立 将人



吉祥 堀井 直樹



アキ旅行 IN姫路

吉祥園1泊旅行

吉祥園では久々の1泊旅行に行ってまいりました!!場所は近いようで遠い姫路です☆★1日目に姫路セントラルパークでドライブサファリに(*^-^*)皆さんライオンなどの肉食獣を滅多に見ることが無いので興味津々でした。泊まった宿『夢乃井』はすごく綺麗で、お風呂も大浴場♡心身ともにリラックス出来ました♪料理も中トロ、ばたんエビなどの海鮮、特性ミルク鍋、松茸の土瓶蒸しなど豪華な食事になっていました(^u^)2日目は姫路城を散策♪観光客に混じり城の周りを見て楽しみました!長い外出と興奮による疲れで、帰りの車中では皆さんスヤスヤと夢の中でした。



今年で第4回目となるD-1グランプリ。今年の内容は部署対抗で一般常識・大慈園の歴史等のクイズを行い、おおいに盛り上りました。終盤ではクイズの正解数が1.2問の差で緊迫した空気になりました。終始、楽しそうな様子が見られ今まで一番の盛り上がりでした。

その後は交流を図る為、クルクルコミュニケーションを行いました。初めは緊張した様子が見られましたが、徐々に緊張がほぐれ、多くの笑い声が聞こえ楽しい雰囲気の中で交流が図れました。



クルクルコミュニケーションとは2重の円になり円同士で向かい合い2人一組になり2.3個の話題について1分程度話し合い円を回転させて外側と内側の人が一通り話し合います。



レジエンド発表会

大慈智音園祭り

平成29年10月22日、「智音祭り」を開催しました。生憎の台風直撃の為、園内の開催となりました。出し物は「笑点」。スタッフ全員に芸名をつけて、自己紹介。だ・い・じ・ち・おん・えんでは『あいうえお作文』、なぞかけに、直ぐに反応されるゲスト、反応が遅いゲスト(職員)と様々でしたが家族様も交えてのイベントに盛り上りました。

「笑点」の後は、1年間のゲストの皆様との思い出をムービーとしてご家族に見て頂きながら、コロッケ・エビフライ・唐揚げetc.とトッピング自由なカレーライス。家族様と一緒に食べたカレーライスもとても美味しかったです!!



智音園とかけまして、
新幹線と説く。その心は!
『のぞみ』と『ひかり』があるでしょう
来年もお楽しみに!!!



大慈厚生事業会(老人・保育・母子)ではお客様にも、職員にも感動を覚えてほしいという想いから、2年に1度、法人内で起こった感動的な事例を「レジエンド(伝説)オブケース」として表彰するようにしています。

今年提出されたケースは約30事例!書類選考を勝ち取った6事例が選出され、動画や写真を巧みに扱い、プレゼン形式で発表会を行いました。

そして、出席者全員の投票で選ばれた結果、大慈弥勒園(湯本・高寄)が発表した『共に歩み、共に歩く virgin road』が見事1位を獲得しました。

今回の優勝者の事例紹介 大慈弥勒園

ある男性ゲストの一言「娘の結婚式でバージンロードと一緒に歩きたい」から全ては始まった。「娘への思い」を職員が汲み取り、東京で行われる結婚式までの1年間を記録。

ゲストの一言が、職員の心を揺さぶり、思いを具体化し、他の職員を巻き込みながら奮闘した事例。予定(目標)通り、結婚式へ。発表を聞いた職員は涙と感動の渦に包まれたのです。

優勝者 湯本 亘・高寄朋美



平成29年度 近畿老人福祉施設研究会議(和歌山大会)

平成29年7月に近畿老人福祉施設協議会主催の和歌山大会にて当園より2名の職員が事例発表を行いました。

部署名：養護老人ホーム大慈吉祥園

発表者：天野 陽
森末浩明

タイトル：介護におけるリスクマネジメント

発表内容：リスクマネジメント管理について、導入して2年目を迎えた遠藤メソッドとKYT法に触れながら現場での事例を発表しました。



老施協和歌山大会発表

この研修は、神戸市が主催し、入職後2~3年目の介護職員を対象にし、チームアプローチをテーマとした講義や演習を受け、受講者が自由に設定したグループ研究を実施し、知識・技術の向上と職場の枠を越えたネットワークづくりを支援することが目的となっています。

今年度も、大慈園より3名の職員が参加し、グループ研究に取り組んできました。約4ヶ月の成果を発表する研究発表会にて「将来の夢、その選択肢に福祉を入れてもらう為に」と題し、発表した結果、最優秀賞を獲得し表彰をいただきました。

インタビュー 最優秀賞獲得者 森末浩明

介護業界の慢性的な人材不足を何とかしたいとの想いから、同チームである熊谷氏・茨木氏と共に研究を行い、神戸女子大学の全面的な協力を得ながら、映像制作を行いました。発表では制作した映像を基にプレゼンし最優秀賞を獲得できました。

だが、映像制作に関してはまだまだ未完成です。映像を完成させ何等かな形で皆様にお見せできたらと考えています。



発表を
終えて

私たちは普段『ちゃんと』という言葉を使ってしまいますが『ちゃんと』の基準は人によって違います。日頃の業務の中で、その不一致が招く事故を防ぐために、また具体的に『何を』『どうするのか』を明確にするために遠藤メソッドがあります。

まだまだ勉強中ですが、利用者の皆さんに安心で安全な生活を提供できるよう、これからも職員一同がんばっていきます。

スキルアップ・福祉の仲間づくり研修

(左)高齢者ケアセンターながた
熊谷剣哉

(中央)養護老人ホーム大慈吉祥園
森末浩明

(右)特別養護老人ホームブルーバレイ
茨木佑子